

ゆうばえ

第256号

発行日:2021年11月1日
(2021年11月-12月号)
発行人:神立秀明
〒950-2172
新潟市西区内野上新町11810番地3
TEL 代表 (025) 264-5000
FAX (025) 261-4430
在宅ケアセンターゆうばえ内

安心して在宅療養できるよう 高齢者救急モデル事業開始に むけて



新潟労働者医療協会
坂井輪診療所 所長
安達 哲夫

ときの話題

突然 胸が苦しい、おなかが痛い、どんどんひどくなる、それが夜間や休日だったなら、かかりつけの先生にも連絡がとれないし、不安になつて救急車を呼びますよね。新潟県救急の現況（令和2年版）によれば救急車は電話してから8・9分で到着します（全国平均8・7分）。ところが、いつまでたつても出発してくれない、受けいれ先病院が決まらないのです。どこの病院も忙しい、急患対応中、緊急手術中、専門医がいない、空床ベッドがない、などなど、いくつもの電話を断られながら、救急隊員は必死に懇願します。ようやく病院についたとき、すでに44分経過（全国平均39・5分）していました。
<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shobo/1356830069900.htm>

在宅医療と救急医療の連携構築を

新潟市医療計画（平成26年度版）によれば、「救急医療」「精神医療」「在宅

医療」を重点項目とし、平成32年（令和2年）までに医療提供体制を構築する 것입니다。しかしそれぞの分野を別々のメンバーが別々に議論しても役に立たない！現場の状況に沿つていません、なぜならば救急搬送の65%は高齢者であり、足腰も弱り、認知機能も低下し、ヘルパーさんの力を借りながら、医療も介護も在宅で受けながら、なんとか暮らしている人たちだからです。救急・精神・在宅と切り分けるのではなく、認知症もあり、在宅医療をうけている救急弱者である高齢者に対応できるように、「高齢者救急」という共通の土台に立つて議論しなくてはいけない。わたしは平成29年医師会在宅医療講座で講演の機会をいただき、医師会報に学術論文として掲載されました。

新潟市西区に高齢者在宅救急のモデル事業を

平成31年 在宅医療・救急医療連携ワーキンググループが結成され、高齢者の円滑な救急搬送につなげるため、①情報共有のために「にいがた救急連携シート」作成 ②治療やケア、過ごし方に関する希望を家族などと共有する大切さを理解してもらうために「市民向けワークショップ」③支援者（専門職）意思決定支援研修会 3事業がすすめられてきました。しかし翌年令

和2年 新型コロナ感染症が流行し、モデル事業の準備は休止せざるをえませんでした。

しかし令和3年

コロナ禍であるからこそ、この事業をしつかりすすめなければならぬと、事務局メンバーが地を這うようにがんばつてくれていた

ようです。この秋から、ついに待望の

モデル事業が開始されます。対象は高齢者施設入居者、さらにショートステイ利用者が含まれました。そうなんですが、ショートステイ利用の実情は家族の短期旅行のためではない。高齢者だけの核家族が増え、医療依存度の高い高齢者を、高齢者である介護者が介護できなくなっているのです。かといって特養入居は要介護3以上、申し込んでなかなか順番が来ない、ショートステイを長期利用するしかないので実態です。

またショートステイでは、居宅でできる「定期訪問診療」「訪問看護」がつかえない、どうして医療依存度の高い高齢者に医療の手がとどけられないのか？悔しく悲しい思いです。明らかに政治の失敗であり、制度的な欠陥です！そしてショートステイには、看護師は日中しかいない、それも少人数です。どうやつて医療行為ができるといふのでしよう。利用者が急変したとき、

救急搬送は大変手間取ります。家族に連絡がつきにくく、救急車に同乗したヘルパーはいつまでたっても施設に帰してもらえない。もちろん、救急病院の先生方も大変です、どのように治療すればよいのか、情報がない。

にいがた救急連携シートの運用方法

モデル事業では、救急隊がSWANネットQQにアクセスすることで、必要な患者情報が閲覧できます。家族連絡先、かかりつけ医、かかりつけ病院、常備薬、日常の体の動きなどが一覧できます。対象者数は、初年度に約20000人、来年度は、西区の介護保険要支援要介護認定者90000人に拡大されます。

「にいがた救急連携シート」は施設相談員、居宅ケアマネが記載します。記載した内容は、エクセル入力し、SWA NネットQQにとりこまれます。活用はこれからですが、
①シート記載内容の定期更新
②シート記載時の情報共有
(かかりつけ医など) ③救急搬送後の、現場への情報提供



坂井輪診療所ホームページ健
康雑記帳より転載しました。

「新川 橋物語」

第五回 学校山橋

越後新川まちおこしの会
世話人 加藤 功

内野・五十嵐地区は砂丘帯にあるため、「山」と付く地名が多くあります。「お筆山」、「青草山」、「よろみ山」、「錢山」、「勘兵山」、「六地山」、「奥手山」、「学校山」等があります。

「学校山」の由来は、戦前、内野小学校が内野駅前にあり、すぐ裏手の山が子どもたちの絶好の遊び場から名が付いたと言われ、その後その山に内野小学校が移転し現在に至っています。

この学校山橋は総工費4億5千万円が投じられ、2車線と歩道が備え付けられた生活橋です。特徴として、新川と広通江の合流点にあるため、市内でも珍しいカーブ橋になっています。

橋の名については地元より①金蔵坂
橋②学校山橋③お筆山橋が出され、
学校山橋に定められました。

内野町は新潟大学キャンパスの移転に伴い新興住宅地として急速に都市化が進みました。だが、新川及び広通江により街が分断され、住民の生活上不便な状態で、新川にもう一本の架橋が望まれていました。



仲秋の名月と学校山橋



紹介します!
わが家のとつておき
簡単料理



秋ミョウガとしょうがのきんぴら

ゆうえい会訪問看護師・佐藤美和子

材料

- A ①干しシイタケ 2枚 もどし汁
 ②ミョウガ 5~6個
 ③しらたき 100g
 ④しょうが 一片
 ⑤キュウリ 1/2本 (板ざりしておく)
 B みりん 大1
 砂糖 大1
 醤油 大2
 塩 大1
 いりゴマ 少々



作り方

- ①~④を細切りにし、しらたきも食べやすいよう切っておく。
- 油をひいたフライパンにキュウリ以外を入れて炒める。
- Bの調味料を入れもどし汁大さじ1を入れて水分を飛ばす。
- 冷めたら細切りにしたきゅうりを混ぜ、いりゴマをふって完成。

秋ミョウガが出回るころによく作る常備菜です。

ミョウガはもの忘れのひどいお釣迦様の弟子の故事にちなんだ名ですが、もの忘れしやすくなる成分は入っていないそうです。

しょうがの辛み成分には血行や新陳代謝の促進、殺菌や抗酸化の作用があるといわれています。



(事務局 神立秀明)
 今後も安全を考えながら会食形式も検討し、楽しく、温かな食堂。みんなで支え合う地域づくりの活動にしたいと思います。皆さまのご協力をお願いします。

地域の声・話題コーナー

「第254号 新玉ねぎとツナ春巻き」感想

夕食の一品にチーズを入れてケチャップを添えて食卓へ。冷蔵庫に常備している材料で作れて簡単。家族の箸が止まりませんでした。

(内藤裕理)

お元気会で元気！元気！

コロナに負けず、みんなで一緒に元気な心と体づくり、元気な地域づくりをめざして「お元気会」を毎月最終木曜日に開催してきました。(8月はコロナ感染予防で中止)

9月30日(木)の様子をお伝えします。小林三春先生のご指導による「椅子でエアロビ」をおこないました。先生はヒトの人骨模型を使いながら体の仕組みや年齢とともに腰やひざ、股関節、背骨に起こる故障の原因など丁寧にお話して下さいました。



その後、先生の指導のもとみんなと一緒に体操をしました。「みんなで」がミソで、体操は体に良いことは知っていても、家でひとりで運動することはなかなか難しいですね。この日は12人の参加で、密にならずに程よいスペースでした。参加者からはまた企画してほしいなど好評でした。これからもいろいろな企画をすすめたいと思います。どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

夕映えの会 藤沢道子



団体さん
いらっしゃ~い

西内野食堂



西コミセンを会場に「地域の子どもからお年寄りまで、どなたでも参加できる食堂。多世代交流の居場所」を目的に2017年から2か月に一度会食形式で行つておりました。(料金は子ども100円、大人300円)。しかし、昨年から、新型コロナ感染拡大によって中断を余儀なくされてしまいました。

新規感染者も下火になり、感染予防に気を付け、この10月9日から配食形式で再開しました。16名の調理ボランティアさんが、地域・コープ新潟・フードバンク・関東日本フードから頂いた食材を見事に調理し50食をつくりました。

高齢者に学ぶ伝統食つくり



山口由起子
ゆうばえ
ティサービスセンター

第二回 ずいきの天日干し 「サトイモの茎は保存食」

ご利用者との会話の中

旬の食材や出身地の『当地食材』について、お話をすることあります。私自身、聞いたことはありました。が、食べたことがない食材でした。ある『利用者』は「昔は長期保存するために天日干しにした」とのこと。これはデイサービスでやつてみよう！とさつそくづいきを購入、作業が始まりました。

使った編み込みです。どのよう
に編んで良いか
わからぬ職員
をしり目に、ご
利用者様の手慣
れた作業。教え
てもらつて職員も覚え3日間ほど手
しました。





ご利用ください。

「生活支援」をご利用ください。

高齢者だけの家庭が増えるにつれて、生活支援の利用者が増え、お墓参り同行、犬の散歩、クリーニング取り次ぎなど依頼内容が広がってきました。今多いのは、通院支援、買物、草取り、ごみ捨て等です。

利用者の中には通院の日を忘れたり薬が不足がちになる方もいて気遣いも必要となりました。

「さつぱりし
お褒めの言葉
と喜ばれてい
ます。
お困りの際
は、お気軽に
夕映えの会に
お声がけ下さ
い。

A group of people are working on a large tree in a residential area. One person in a white shirt and cap is on the left, another in a blue shirt and cap is on the right, and a third person is partially visible in the background. A car is parked behind the tree.



Information

職員募集中

介護職員 正職員 1名
パート職員若干名
小規模多機能居宅介護・ゆうばえの家
デイサービスゆうばえ
グループホームゆうばえ
看護師 非常勤 1名

ペットのおやつ情報は
左のインデックスで



夕映えの会
世話人
上地道子

前号の薪作りの記事をご覧になつた五十嵐3の町のS様（81歳）から、「切り倒した木があるので薪に使ってください」と連絡がありました。杉の木とタブノキが數本ありました。えんでこの利用者さんと40センチほどに玉切りをしてもらつてきました。その中にブリキで巻かれた杉丸太が2本ありました。大工だったSさんが、いつか染か柱に使えると取つておいたものでした。「薪にしてもらつたら木も本望」と合掌。（M記）

編集後記

0701431433980

「さつぱりし
お褒めの言葉
と喜ばれてい
ます。
お困りの際
は、お気軽に
夕映えの会に
お声がけ下さ
い。

A photograph showing two people in a garden. One person, wearing a white shirt and blue jeans, is kneeling on the left, working on a tree. The other person, wearing a blue shirt and blue jeans, is standing to the right, also working on the tree. There are other trees and a building in the background.

安もあり同行をお願いされるケースが増えてきました。